

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 27 年 11 月 12 日 (2015.11.12)

【公開番号】特開 2014-188115 (P2014-188115A)

【公開日】平成 26 年 10 月 6 日 (2014.10.6)

【年通号数】公開・登録公報 2014-055

【出願番号】特願 2013-65134 (P2013-65134)

【国際特許分類】

A 6 1 F 13/49 (2006.01)

A 6 1 F 13/511 (2006.01)

A 6 1 F 13/15 (2006.01)

G 0 1 N 19/02 (2006.01)

【F I】

A 4 1 B 13/02 E

A 4 1 B 13/02 Z

G 0 1 N 19/02 A

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 9 月 24 日 (2015.9.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

着用者の肌と当接する肌当接面シートを備える吸収性物品であって、

所定の測定条件に基づいて、前記肌当接面シートの表面を第 1 方向に沿って撫でることによって、前記第 1 方向と正反対の第 2 方向に発生する摩擦抵抗力の時間軸における波形データに対してフーリエ変換を実行することによって得られた周波数スペクトルの第 1 所定数の振幅ピークの和が $0.025 \text{ g f} \cdot \text{s}$ 以下であり、かつ前記第 1 所定数の振幅ピークの和に対する前記周波数スペクトルの第 2 所定数の振幅ピークの和の割合が 20% 以上である吸収性物品。

【請求項 2】

前記第 1 所定数は、5 であり、

前記第 2 所定数の振幅ピークは、 0.333 Hz の倍数の周波数を基準として選択される請求項 1 に記載の吸収性物品。

【請求項 3】

着用者の肌と当接する肌当接面シートを備える吸収性物品であって、

所定の測定条件に基づいて、前記肌当接面シートの表面を第 1 方向に沿って撫でることによって、前記第 1 方向と正反対の第 2 方向に発生する摩擦抵抗力の時間軸における波形データに対してフーリエ変換を実行することによって得られた周波数スペクトルの振幅ピークの和が $0.07 \text{ g f} \cdot \text{s}$ 以下であり、かつ前記周波数スペクトルの線形近似直線の傾きが -0.90 未満である吸収性物品。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 5 】

図 1 及び図 2 に示すように、使い捨ておむつ10は、前胴回り域20と、股下域25と、後胴回り域30とを有する。前胴回り域20は、着用者の前胴回り部（腹部分）と接する部分である。また、後胴回り域30は、着用者の後胴回り部（背部分）と接する部分である。股下域25は、前胴回り域20と後胴回り域30との間に位置する。